

LANSCOPE ベアメタル on SCCloud

サービス仕様書

株式会社ソフトクリエイト

目次

1. サービス概要.....	4
2. 利用条件.....	5
3. サービス内容.....	7
4. メンテナンス.....	9
5. 制限事項.....	10
6. 注意事項.....	10

はじめに

◇

- ①本書は内容およびプログラムの一部または全部を、当社に無断で転載・複製することを禁止しております。
- ②本書およびプログラムに関して、将来予告なしに変更することがあります。
- ③プログラムの機能向上のため、本書の内容と実際の画面・操作が異なる場合があります。
本書と異なる場合は、実際の画面・操作を優先とさせていただきます。
- ④本書の内容について、ご不審な点・誤り・記載漏れなど、お気づきのことがございましたら当社までご連絡ください。
- ⑤本書の画像および印刷例に表記されている会社名・数値などは、実在のものとは関係ございません。
- ⑥本書に記載している会社名・製品名などは、各社の商標または登録商標となります。

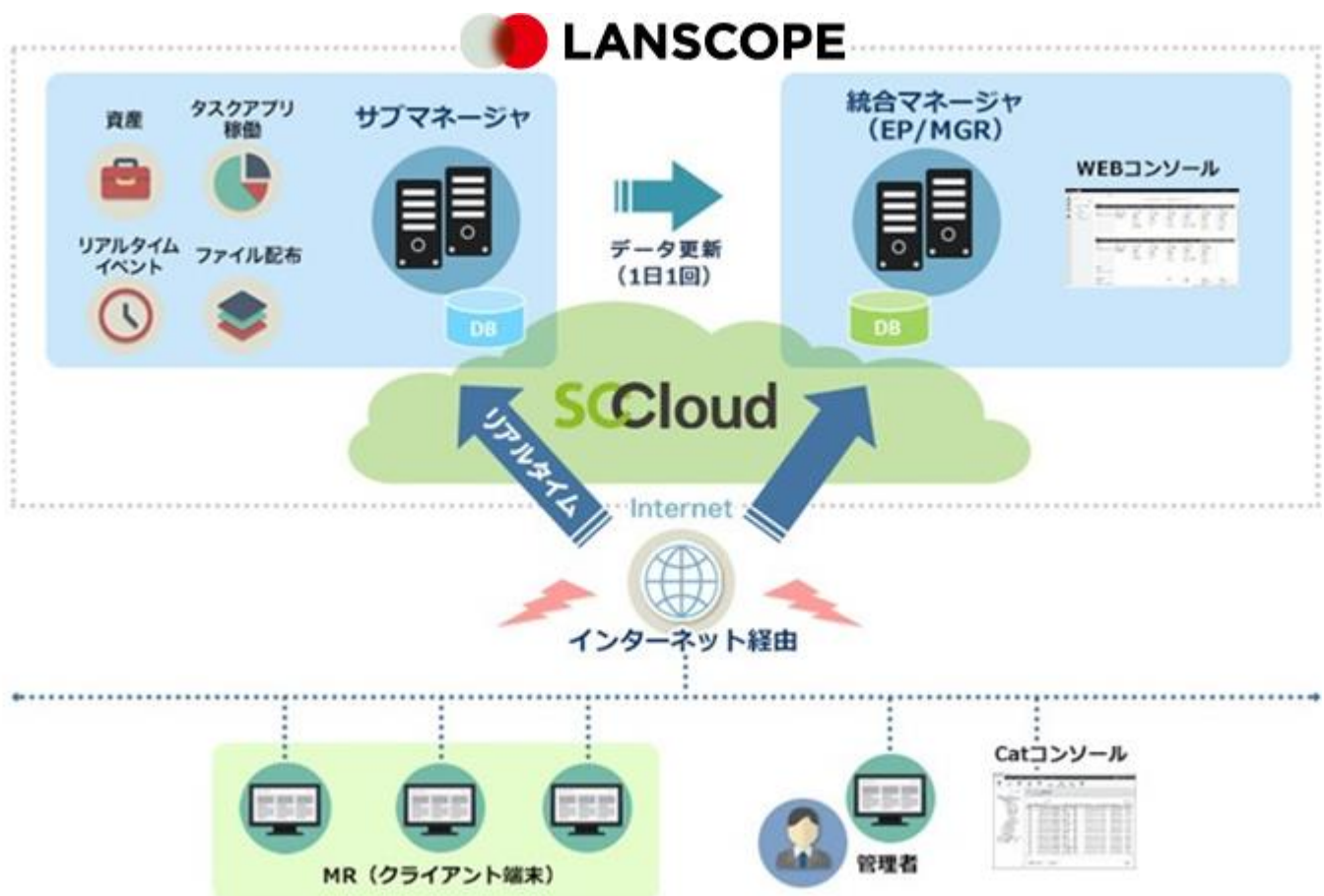
1. サービス概要

LANSCOPE ベアメタル on SCScloud とは

「LANSCOPE ベアメタル on SCScloud」(以下「LANSCOPE」)はクライアントをはじめとした企業の様々な IT 資産管理およびセキュリティ対策ができる統合管理ツールで、ソフトクリエイト(以下「当社」)が提供する SCScloud とエムオーテックス社 LANSCOPE 製品を組み合わせた物理サーバを利用するクラウドサービスとなります。

社内ネットワーク上に存在するネットワーク機器の IT 資産管理はもちろん、PC での操作をログとして取得して「いつ・誰が・どんな操作をしたのか」を見える化することができます。

また、取得したログを自動分析する多彩なレポート機能を搭載しており、現状把握から問題発見までを自動で行うので、状況を素早く把握し、対策を立てることができます。情報漏えい対策や業務改善、生産性向上にも役立てていただけるツールです。ご提供する機能は「6.制限事項」を除き、エムオーテックス社の製品仕様に準じます。



2. 利用条件

2-1.通信条件

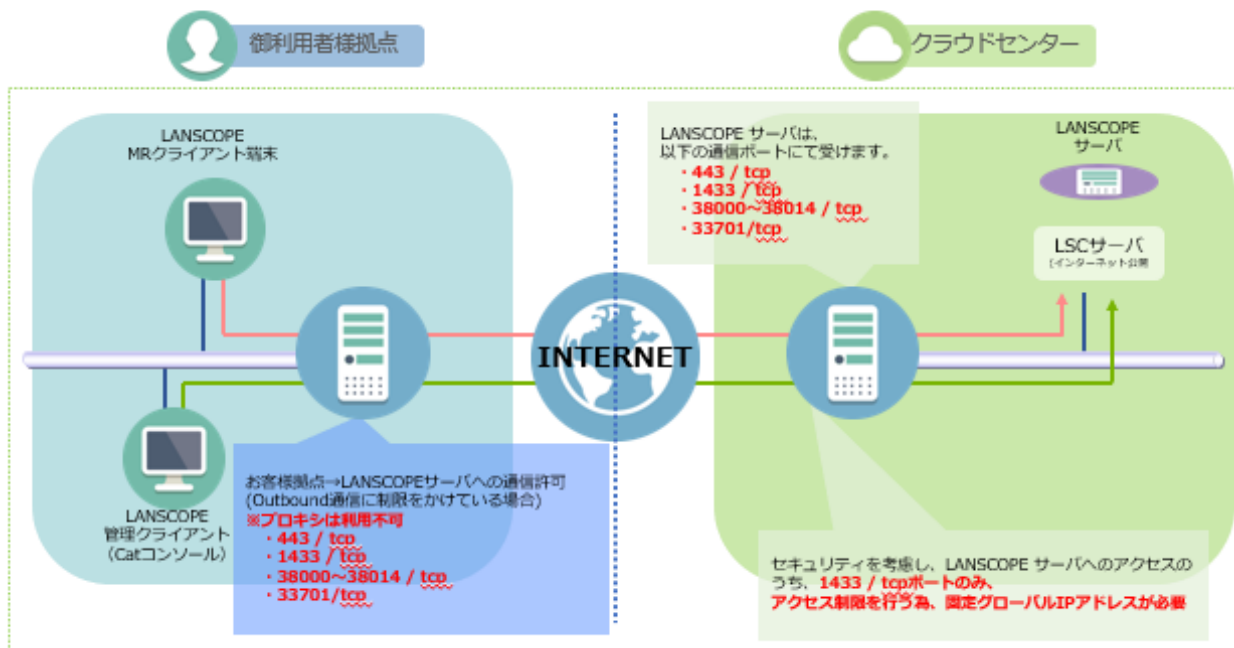
- ・ LANSCOPE のご利用には固定のグローバル IP が必要となります。
- ・ インターネットに接続が可能な Windows、Mac 端末(オプション)からご利用頂けます。
- ・ オフィスなどのご利用いただく環境から「LANSCOPE」に対して、下記ポートの通信を許可して頂く必要があります。プロキシサービスやファイアウォールをご利用の際はご注意ください。

※LANSCOPE のグローバル IP に対して開放が必要な通信ポート

- ・ TCP/443 ポート
- ・ TCP/1433 ポート
- ・ TCP/38000-38013 ポート
- ・ TCP/38014 ポート(Mac 端末ご利用時)
- ・ TCP/33701 ポート(Mac 端末ご利用時)

→管理コンソール用通信(443/tcp、1433/tcp、38000~38014/tcp)

→MRクライアント用通信(38000~38014/tcp、33701/tcp)



2-2.利用設定

- ・「LANSCOPE 管理者ガイド」を参考に設定してください。
- ・各種の詳細設定は、サポートサイトの保守契約ユーザー専用サイト(メーカーサイト)より LANSCOPE のマニュアルをご参照ください。
※アクセス先サイトの URL 及びログイン ID などをご契約後にお知らせとなります。

2-3.対応 OS

- ・LANSCOPE の動作環境は、MOTEX 社ホームページの「動作環境」を参照ください。
<https://www.lanscope.jp/cat/product/system/operation.html>

3. サービス内容

3-1. 全般

- ・ LANSCOPE は標準サーバーリソースでのみの提供となります。
リソース追加については別途ご相談ください。
- ・ LANSCOPE のライセンスは別途、ご購入いただきます。
既に LANSCOPE のライセンスを保有されている場合は別途ご相談ください。
- ・ LANSCOPE のバージョンはご提供時点で動作検証済みの最新バージョンでお引渡し致します。
- ・ 本クラウドサービスの最低利用期間は 1 年間/3 年間/5 年間のいずれかとなります。
- ・ LANSCOPE のクラウドセンター側の回線は、当社の共有インターネット回線をご提供となります。
- ・ Mac 端末管理には専用ライセンスが必要となります。
- ・ お客様毎に専用の LANSCOPE 環境をご用意となります。
- ・ その他、クラウドサービスの詳細は、サービス契約約款をご確認ください。

3-2. 機能概要

・ IT 資産管理ライセンス

資産管理・ライセンス管理・アプリケーション管理・ソフトウェア配布機能などが含まれる資産管理に特化した機能となります。ソフトウェアのライセンスを効率的に管理できるソフトウェア辞書もご利用いただけます。

・ 操作ログ管理ライセンス

クライアント PC の操作ログ管理・プリンタログ管理・アプリケーションログ管理、ポップアップ通知など、ログ管理に特化した機能となります。

・ Web アクセス管理ライセンス

Web アクセスログ管理、ファイルのアップロード制御など、Web 管理に特化した機能となります。

・ デバイス制御ライセンス

記憶媒体の使用禁止、USB シリアル管理など、デバイス管理に特化した機能となります。

・ サーバー監視ライセンス

ファイルサーバーのアクセスログ管理やログオン・ログオフ管理など、サーバ管理に特化した機能となります。

※ご利用には VPN 接続が必要です。

※オプション機能となるためサーバー監視ライセンス機能のみのご提供はできません。

・ 注意事項

※各種ログ(Web アクセスログ/検知エージェントログ/リアルタイムログ/ログ検索データ)の

保存期間は初期設定で無期限となります。保存容量の増加が必要な場合は、別途ご相談ください。(内容相談)

※HDD 空き容量が 5%を下回った場合にはログ検索データ(旧長期レポート)の保存処理が一時的に停止します。

※マネージャーライセンス(ログ検索データ機能)は標準機能となります。

※機能の詳細項目は LANSCOPE on SCCloud 基本資料をご確認ください。

3-3.バックアップ

- ・本サービスの標準バックアップは、2世代(2日前)となります。
※3世代以上のバックアップをご希望の場合は別途有償となります。

3-4.サービス提供時間

- ・24時間365日でサービスをご利用頂けます。
※但し、メンテナンス時間を除きます(詳細は、「4.メンテナンス」をご参照ください)。
- ・本サービスは計画メンテナンスを除き、稼働率99.9%を目標とします。

3-5.テクニカルサポート

- ・お問い合わせ連絡先、お問い合わせ時間はご契約時に発行する設定通知書に記載しています。
- ・テクニカルサポートの範囲は本クラウドサービスでご提供する機能に限ります。
LANSCOPEの機能に関するお問い合わせはライセンスご契約情報に記載されております。
サポートセンターまでお問い合わせ下さい。
- ・お客様環境に起因するテクニカルサポートはお受けできません。
- ・アプリケーションの使い方や設定・製品機能については、メーカーサポートにお問い合わせください。

3-6.障害サポート

- ・障害サポートの範囲は、本クラウドサービスの提供環境に限ります。
- ・お客様環境に起因する障害のサポートはお受けできません。

3-7.リソース追加

- ・当社営業担当までご相談下さい。

3-8.バージョンアップ

- ・LANSCOPEのメジャー/マイナーバージョンアップの適用は有償対応となります。
ご希望される場合は当社営業担当までお問合せください。

3-9.その他

- ・ユーザ追加、データ登録、設定変更など、LANSCOPEの運用にかかわる作業はサービスに含まれません。必要な場合は当社営業担当までご依頼下さい。
- ・LANSCOPEとVPN接続をご希望の場合は当社営業担当までご相談ください。

4. メンテナンス

- ・ 毎日 AM1 時～AM6 時の時間帯で、事前通知なしの計画メンテナンス（バックアップなど）を実施いたします。なお、メンテナンス作業中はサービスをご利用いただけない場合があります。
- ・ OS のパッチ適用は当社が必要と判断した場合に適時行います。

5. 制限事項

- ・ LANSCOPE コンソールへのアクセスはお客様固定のグローバル IP で制限させていただきます。
- ・ テクニカルサポートなどに使用するため、弊社用の管理者ユーザを作成させていただきます。
- ・ LANSCOPE に過度の負荷がかかるポリシー設定、通信が発生する場合は、通信速度の制限をさせて頂く場合があります。
- ・ 当サービスでは、稼動 OS に対してお客様環境からの操作は行えません。
- ・ 当該アプリケーションの機能のうち、OS 上の操作を必要とするものは当サービスでは原則としてご利用いただけません。別途ご相談ください。

6. 注意事項

- ・ MR エージェントのインストールは、別途有償にて作業を承ります。
- ・ 操作教育は、別途有償にて承ります。
- ・ 統合コンソールや Web コンソールは、「終了」や「ログアウト」から閉じる処理を行ってください。終了などの処理を行わずにコンソールを閉じた場合はログインできなくなることがございます。
- ・ 誤って削除した MR エージェント、ポリシー設定などのデータ復元は行いません。
- ・ ウイルス感染した端末からのアクセスや不正動作が疑われる場合は、LANSCOPE 環境へのアクセスを無効にさせて頂く場合があります。
- ・ LANSCOPE で設定したポリシーはクライアント端末が起動したタイミングで反映されます。
- ・ 「アプリ通信ログ」を取得する設定を行った場合にログの容量が大幅に増加いたします。
- ・ アラームメール機能をご利用の際は別途メールサーバが必要です。
- ・ アラームメール機能をご利用の際は無償のメール通知用サーバをご用意しておりますが、不達などのエラーメールは受け取れません。受信が必要な場合は別途メールサーバをご用意ください。
- ・ vPro 関連機能をご利用の場合は LANSCOPE と VPN 接続が必要です。
- ・ SNMP 関連機能をご利用の場合は LANSCOPE と VPN 接続が必要です。
- ・ リモート電源管理をご利用の場合は LANSCOPE と VPN 接続が必要です。
- ・ VNC リモコン関連機能をご利用の場合は LANSCOPE と VPN 接続が必要です。
- ・ サーバ監視関連機能をご利用の場合は LANSCOPE と VPN 接続が必要です。